

「北海道のエネルギー消費動向2008年度版」を公表しました

北海道経済産業局では2008年度の道内のエネルギー消費動向を取りまとめました。

本資料は、地域における省エネルギーの促進、新エネルギーの導入を効果的に進めるため、道内の産業・民生・運輸部門のエネルギー消費量、CO₂排出量の現状・推移について調査分析したものです。

本資料を基に、当局では関係機関と協力してより効果的な省エネルギーの促進、新エネルギーの導入に向けた取り組みを展開していく予定です。

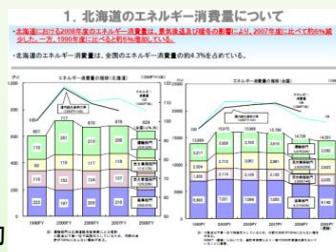
【本資料の概要】

○北海道における2008年度のエネルギー消費量は、景気後退及び暖冬の影響により、前年度(2007年度)に比べて約6%減少、CO₂排出量も約2%減少した。

○一方、京都議定書基準年である1990年度と比べると、エネルギー消費量は約5%増加、CO₂排出量は約16%増加している。

詳細はこちらで。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/doukou08/index.htm>



〈担当：エネルギー対策課〉

「～HOT&COOL!～」

農業における「熱」の効率的活用を考えるセミナー」を開催しました。

北海道経済産業局では、農業におけるエネルギー対策として、地中熱や雪氷冷熱を活用した事例を御紹介するセミナーを1月20日(木)に札幌市で開催し、農業者、農業参入希望者、関係機関などの約130名の参加がありました。

事例発表では、胡蝶蘭の通年栽培における地中熱ヒートポンプ、施設園芸の熱利用に関する研究状況、椎茸菌床栽培ハウスの雪冷房システム、アイスシェルトターの活用事例を紹介いたしました。



事例発表風景
(赤平オーキッド)

〈担当：エネルギー対策課〉



2月は省エネルギー月間です

～高効率暖房・給湯機器を展示したロビー展を開催しました～

経済産業省では、厳冬期でエネルギー消費が増大する2月を「省エネルギー月間」として各種キャンペーンを実施しています。

北海道経済産業局でも、特に家庭での省エネルギーへの取り組みを促進する事例として機器導入による省エネの取り組みを紹介することとし、導入時に補助制度を活用できる「高効率暖房・給湯機器、民生用燃料電池コージェネレーション」の実機展示等を行うロビー展を開催しました。

来庁された方々は、エコキュート、エコジョーズ、エコフィール、エネファームの4機種の実物や配布しているパンフレットを熱心にご覧になっていました。



詳細はこちらで。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/h22ene_gekkan/index.htm

〈担当：総合エネルギー広報室〉

「低炭素社会づくり実証プロジェクト発表会」を開催します

～海の森づくり、克雪型太陽光発電、温泉熱・雪氷冷熱利用のご紹介～

経済産業省では、低炭素社会構築のために地域の特色を活かした、新たな社会システムの構築を目的としたモデル事業を実施しました。

この度、道内で実施したモデル事業を、地域の皆様や関連する技術に携わる方々にご紹介するための発表会・パネル展示を実施します。

日時：平成23年2月15日(火)13:30～16:45

会場：センチュリーロイヤルホテル20階「真珠の間」

定員：100名(参加無料)

概要：基調講演「北海道から発するバイオ固形燃料と低炭素社会システム」

近畿大学理工学部准教授 井田 民男 氏

事例発表 新日本製鐵(株)室蘭製鐵所、(財)北海道電気保安協会、(株)ドーコン

パネル展示交流会

詳細はこちらで。 http://www.hkd.meti.go.jp/hokni/lcs_happyou2/index.htm

〈担当：環境・リサイクル課〉

連載

環境・エネルギー あんな取り組み こんな事例

北海道での環境やエネルギーの取り組みや国等の施策を活用した事業の活動状況とその後などをご紹介します。

もやしの発芽熱の還元利用による 化石燃料の使用量削減及びCO₂削減事業

(オシキリ食品株式会社)

オシキリ食品は、納豆・こんにやく・ところ天・もやし・豆腐・生ラーメンなどの自然食品・伝統食品にこだわり、原料の厳しいチェックを始め生産・製品管理の充実を図りつつ、設備面においても近代化及び省エネ化を進めております。



道内4工場のうち、もやしの栽培は当別工場で行われており、緑豆を高温滅菌機で消毒、コンピュータ制御による24時間体制の育成管理、根取り装置の導入など、高品質のもやし製造に日々取り組んでいます。今年度は、経済産業省の補助制度(NEDO事業)を活用し、省エネ・CO₂削減を図る工場づくりを目指しています。

【省エネ・CO₂削減事業内容】

- ・もやし栽培には散水が必須で、散水の際にもやしの体温(発芽熱)を奪って排水されることに着目。
- ・プレート式熱交換器装置により、散水後の排水から効果的に熱回収。その熱を散水用井戸水の加温に還元。

オシキリ食品ホームページ <http://www.natto-men.com/>

活用した補助制度は「平成22年度温室効果ガス排出削減支援事業」(NEDO)

〈担当:エネルギー対策課〉

「省エネ住宅技術・製品セミナー&マッチング in 松戸」 を開催しました

道内で培われた住宅関連の省エネ技術・製品の道外展開を目的に、1月28日(金)、千葉県松戸市において本イベントを開催いたしました。

当日は関東地域の工務店・建築設計事務所など約50名の参加があり、住宅技術等を紹介するセミナーのほか、道内企業11社によるプレゼン・マッチング会を実施しました。



マッチング会場風景

〈担当:エネルギー対策課〉

「太陽光発電セミナー」

～雪国の太陽光発電は本当に不利なのか～」を開催しました

北海道経済産業局では、太陽光発電の施工に携わる方々のすそ野拡大を目指し、太陽光発電セミナーを1月25日(火)・31日(月)の2日間開催しました。

セミナーでは、太陽光発電の積雪対策や積雪地における施工ノウハウ、道内太陽電池メーカーの取組などの紹介が行われました。

2日間で約300名の参加者があり、太陽光発電に対する関心の高さが伺えました。

〈担当:環境・リサイクル課〉



盛会だったセミナー会場



資源エネルギー環境広報カレンダー(～3月末)

日(曜日)	イベント	場所	主催	備考
2月15日(火)	低炭素社会づくり実証プロジェクト発表会 ～海の森づくり、克雪型太陽光発電、温泉熱・雪氷冷熱利用のご紹介～ 時間:13:30～16:45 対象:一般 定員:100名(参加費無料) 概要:基調講演 「北海道から発するバイオ固形燃料と低炭素社会システム」 北海道大学准教授 井田 民男 氏 事例発表 パネル展示交流会	センチュリーロイヤルホテル20階「真珠の間」	経済産業省	
28日(月)	省エネ・新エネマッチング会2011(省エネ機器) 時間:13:00～17:00 対象:省エネ・新エネ機器、システム等の導入を予定・検討している事務所・工場等の経営者・担当者 定員:50名 概要:省エネ・新エネに関するプレゼンテーション&マッチング会 *省エネ・新エネ全般に関する相談・情報提供コーナーも設置。	ホテル札幌ガーデンパレス2階「孔雀」	北海道経済産業局	委託先:(株)HVC戦略研究所
3月14日(月)	省エネ・新エネマッチング会2011(新エネ機器) 時間:13:00～17:00 対象:省エネ・新エネ機器、システム等の導入を予定・検討している事務所・工場等の経営者・担当者 定員:50名 概要:省エネ・新エネに関するプレゼンテーション&マッチング会 *省エネ・新エネ全般に関する相談・情報提供コーナーも設置。	ホテル札幌ガーデンパレス2階「孔雀」	北海道経済産業局	委託先:(株)HVC戦略研究所